

科目コード	S25104	科目名	聴覚障害演習				
履修区分	必修	開講期	1年後期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	柳井 真由美・今富 順恵・河村 千夏						
授業の概要	小児聴覚検査を中心に、他覚的聴力検査などさまざまな聴覚検査法について学ぶ。実際に検査機器を操作し学生同士の模擬検査、および小児への検査実施練習、耳鼻咽喉科での各種検査の見学(実習)を行う。						
DPとの関連	人間を広い領域から捉え、人を愛する心と専門技術を統合できる能力を身につける						
	言語聴覚障害学について深い専門的知識を修得し、それを臨床において適切に応用することができる能力を身につける						
	職務遂行に必要な社会性、倫理観、専門職業人としての自覚を身に付け、多様な患者、家族、医療・福祉関係者等と円滑なコミュニケーションを取ることができる能力を身につける						
	複雑で多様な障害について常に科学的に探究する姿勢をもち、積極的に自己研鑽し続ける能力を身につける DP：ディプロマ・ポリシー（修了認定の方針）= 修了までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	主として小児聴覚障害の評価、診断にいたる手続きに習熟する。 新生児期から乳幼児期における聴覚の発達を理解し、発達に応じた検査法を選択、実施、解釈ができる。 加えて耳鼻咽喉科で行われる他覚的聴力検査に習熟し、解釈ができる。						
履修上の注意事項	演習科目であることから、全日程に出席することが前提となります。やむを得ず欠席した場合は、他の学生から教えてもらい、習熟してください。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	遊戯聴力検査の実際【柳井・河村】				「聴力検査の実際」の関連部分を読む。講義内容を復習する。(60分)	
	2	遊戯聴力検査の実際【柳井・河村】				「聴力検査の実際」の関連部分を読む。講義内容を復習する。(60分)	
	3	条件聴察反応検査の実際【柳井・河村】				「聴力検査の実際」の関連部分を読む。講義内容を復習する。(60分)	
	4	条件聴察反応検査の実際【柳井・河村】				「聴力検査の実際」の関連部分を読む。講義内容を復習する。(60分)	
	5	聴性行動反応検査の実際【柳井・河村】				「聴力検査の実際」の関連部分を読む。講義内容を復習する。(60分)	
	6	聴性行動反応検査の実際【柳井・河村】				「聴力検査の実際」の関連部分を読む。講義内容を復習する。(60分)	
	7	小児への聴力検査の実習【柳井・河村】				第1回～第6回までの講義内容を復習する。聴力検査の練習と準備を行う。(60分)	
	8	小児への聴力検査の実習【柳井・河村】				第1回～第6回までの講義内容を復習する。聴力検査の練習と準備を行う。(60分)	
	9	乳幼児聴力検査のまとめ【柳井・河村】				第7回8回の検査を振り返り、良かった点と改善点をまとめておく。実技試験にむけて練習をする。(60分)	
	10	乳幼児聴力検査のまとめ【柳井・河村】				第7回8回の検査を振り返り、良かった点と改善点をまとめておく。実技試験にむけて練習をする。(60分)	
	11	他覚的聴力検査及びその他の耳鼻科的検査の実際【今富・河村】				事前：テキストの該当する項目を読む。事前に配布する資料を読む(120分) 事後：演習内容をまとめる(120分)	
	12	他覚的聴力検査及びその他の耳鼻科的検査の実際【今富・河村】				事前：テキストの該当する項目を読む。事前に配布する資料を読む(120分) 事後：演習内容をまとめる(120分)	
	13	他覚的聴力検査及びその他の耳鼻科的検査の実際【今富・河村】				事前：テキストの該当する項目を読む。事前に配布する資料を読む(120分) 事後：演習内容をまとめる(120分)	
	14	他覚的聴力検査及びその他の耳鼻科的検査の実際【今富・河村】				事前：テキストの該当する項目を読む。事前に配布する資料を読む(120分) 事後：演習内容をまとめる(120分)	
	15	実技の復習及びまとめ【今富・河村】				事前：第11～第14回までの演習内容を復習し、疑問事項を考えておく(120分) 事後：重要事項を整理する(120分)	
成績評価方法	実技テスト50% 期末試験50% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者(出版社)					ISBNコード	
	聴力検査の実際 改訂4版【日本聴覚医学会監修】(南山堂)					978-4525370442	
参考書	標準言語聴覚障害学 聴覚障害学 第3版【城間将江ほか編】(医学書院)					978-4260043502	
教員からのメッセージ							
教員との連絡方法	専任教員に連絡してください。						
実務経験のある教員	病院・施設において小児への聴力検査及び耳鼻科的検査の各種検査の臨床経験のある言語聴覚士が、実務経験を活かして講義を行う。						